

■発行日/2013年8月30日 ■発行者/富岡市国際交流協会総務部 ■事務局/富岡市富岡1460-1(富岡市役所北庁舎3F)  
TEL.0274-62-1511(内線1463) FAX.0274-62-8232 /E-MAIL tia@tomioka-ia.com  
制作/マルキンアド株式会社 ■現在の会員数/法人数員:55企業 団体会員:12団体 個人会員:465名(2013年7月31日現在)



日本語スピーチ発表会に参加したみなさん。

左から  
ショーナ ニールソン さん [アメリカ]  
アディティア チャトゥル ヌグラハ さん [インドネシア]

アジズ ゼゼン フィルマン ショレ さん [インドネシア]  
ユスフ ヌルジャマン さん [インドネシア]  
唐 天宇 (トウテンウ) さん [中国]

潘 笑影 (ハン ショウエイ) さん [中国]  
夏 輝 (カキ) さん [中国]  
ダニエル オーナー さん [アメリカ]

## 地域国際交流随想

富岡市国際交流協会 会長 赤石 純

織姫と彦星(牽牛)、二星は共に天の川を挟んで夏空に輝く蚕織と耕作を司る星。七夕伝説は、元来中国の行事で奈良時代に伝わったようです。

遣唐使は唐の正月に行われる朝賀の儀のために偏西風に逆らって夏に出発し、東シナ海から揚子江まで手漕ぎ船で長安に向かい、無事に帰還したのは18回のうち8回だけと言われています。高速道路を使って、朝に群馬を出れば午前中に都内でひと仕事、昼過ぎには群馬へ戻って来られます。かつては丸一日掛かった事が半日で済みます。

日常の物事が全てが半分の時間で済めば、人生が倍になるような気がします。羽田発9時の便に乗れば北京へは12時に着きます。翌日に日本に戻るとするなら、遣唐使が費やした時間の100分の1の時間、奈良時代の人より100倍の時間が得られることになります。乱暴な理屈です、『長く生きれば良いつてもんじゃない』ということですね。

少子高齢化と人口減少が加速する中で、移民の受け入れ枠を拡げる議論が繰り返されています。大方は経済と社会構造の見地から議論がなされます。人生は『どれだけ長く生きたか』よりも『いかに豊かに生きたか』だと言われます。自分と価値観の違う人との出会いを大切にすることは、人が豊かになれるチャンスだ、と言った人がいます。移民政策に関して情緒的な表現は、ドイツを主とするヨーロッパの経験などを聞けば甚だお叱りを頂くかもしれません。一市民が出入国管理法を何ともできませんが、政治家や経済人でなくとも地域へのちょっとした係わりが日常を嬉しくできることもあるようです。

織姫と彦星は、天の川の両岸から年に一度の逢瀬を七夕の日に託します。もしもこの日に雨が降り、天の川の水かさが増して渡れなくなってしまうと、天に舞う鳥のかさざぎ達が翼をつなげて天の川に橋をかけてくれるのだそうです。



# 平成25年度 上半期事業報告

**第3回 富岡市  
国際交流まつり**  
4月21日(日)

ステージは、「Poison」の本格シャンソン、若さいっぱいご当地アイドル「AKG」、地元「Brange Code」、「ピアチェーレ」のハンドベル演奏と盛りだくさん。ロータリーのフードコートは台湾、中国、フィリピン、インドネシア、タイなどの諸外国料理やイースターエッグ作りコーナー、地元物産品などが並び大盛況。ミクロネシア連邦共和国の大使とスタッフの方々も、手作りお菓子や物産品で遠方より参加してくれました。前日からの雨が開始時には止み、寒い日でしたがたくさんの方が来場してくださり、みんなで楽しい時間を過ごせました。同会場にて国際交流研修旅行で訪問したカンボジア大正小学校の生徒の絵画を展示しました。また、会場をついたおもちと岡本地区の井上さんが提供してくださった野菜苗の売上げ9503円を東日本大震災義援金として寄付しました。



若さはじけるAKG



Poison 早坂華織さん



Brange code



うまくてきたかな？  
イースター エッグ  
作り



Poison



インドネシア



お富ちゃんとぐんまちゃんのコラボレーション



カンボジア小学生絵画展



ミクロネシア連邦大使館



ハンドベル ピアチェーレ



フードコート



フリッツ大使(右)と市長 お富ちゃん

## 平成25年度 総会開催

5月26日(日)、ヴァンヴェールにおいて定期総会を開催しました。

平成24年度事業報告・決算報告、平成25年度事業予定案・予算案、すべて承認され閉会しました。

終了後、外国人による日本語スピーチ大会を開催、中国、アメリカ、インドネシア出身の8人が学習の成果を発表しました。生魚を食べたことがないのでまだお寿司を食べられない、桜の花が大好き、「もったいない」ものを大切にする言葉が日本にはあることなど、文化や習慣の違い、日本語のすばらしいところを話してくれました。



ショーナさん



ユスフさん



夏輝さん

### 参加者からひとこと

唐 天宇さん/スピーチ楽しかった。初めてたくさんの人の前で日本語スピーチをしたので、すごく緊張した。いろいろな人に話しかけてもらって話ができておもしろかった。



総会後の懇親会にて

## 「富岡げんきフェスタ」参加

5月18日(土)

今年の会場は市役所前の三角公園。ベトナムストリートチルドレン職業訓練製品とグリーンカレーコロッケなどの外国料理を作って販売しました。会場にはジャンボオセロや手作りおもちゃコーナーなども並び、「みんなに届け富岡のげんき」があふれていました。



## 日本語ボランティア研修会

5月30日(木)

日本語普及協会の松尾恭子先生にお願いし「緊急時に必要な日本語」をテーマに研修をしました。防災無線で流れる言葉や119番をした際の言葉など、実践的に学ぶことができました。後日「日本語を学ぶ会」で実践、各々の避難場所の確認もしました。



## 「とみおか夏まつり」に参加

7月27日(土)

仲町交流館駐車場に出展、ベトナムストリートチルドレン職業訓練製品を販売しました。



## 平成25年度 これから実施・参加する事業のご案内

実施日	事業名	会場
10月20日(日)	ボランティアフェスティバル	生涯学習センター
11月3日(日)	妙義ふるさと祭り	妙義神社
11月9日(土)	子どもまつり	生涯学習センター
1月下旬	「国際交流研修旅行」コタキナバル・ブルネイ	

## 9月21日(土)「バスツアー to 東京」

銀座も  
お散歩しまあ!

9月21日(土) 六本木ヒルズで開催されるインドネシア大使館主催のフェスティバルに行きましょう。ダンスのパフォーマンス、インドネシア料理も楽しみです。

参加費:会員2000円(保険代含む) 詳細はお問い合わせください。【9月13日(金)締切り】



## FRIENDS FOR STREET CHILDREN

FFSCより、昨年新しく里子になったチュンくんの手紙が届きましたので、ご紹介します。

親愛なるお父さん、お母さん

久しぶりにお父さん、お母さんへ手紙を書きます。新年にあたり、お父さん、お母さんのご健康をお祈りいたします。お父さん、お母さん、お元気ですか?きっと、お元気に過ごされていますよね。こちら、僕と家族は元気です!

お父さん、お母さん、この間、僕の父は亡くなりました。とても悲しかったです。

一学期の成績は「良」でした。二学期ではもっと良い成績を取れるように、もっと勉強を頑張ることを約束します。

手紙が長くなってしまったので、ここでペンを置きます。明日の授業の準備をこれからします。

お父さん、お母さんは楽しく幸せに暮らしてくださいね。さようなら。

お父さん、お母さんの息子 ファム・クオック・チュン



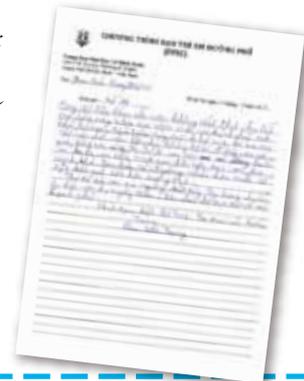
Pham Quoc Trung (チュン)くん

**ハンちゃん、チュンくんに  
手紙を書きましょう!!**

ハンちゃん、チュンくんへの手紙は協会の宛にお届けください。

### ストリートチルドレン友の会では里親を募集しています。

月額3,000円で里子1人分の奨学金になり、里子からは年に3回程度(不定期)、近況を記したお便りが届きます。里親になっていたいただける方は、国際交流協会事務局へお問い合わせください。



国際日本語普及協会のメルマガ地域日本語支援ニュース(全国版)に、日本語教室に通ったタイ出身の佐野さんのコメントが掲載されました。その一部を紹介します。

#### ◆ことばだけでなく 気持も!

佐野 さりさ

来日して19年、家族と一緒に幸せに過ごしてきました。悲しいことや辛いこともありました。

日本語を学ぶために、富岡市国際交流協会に通い始めて、たくさんの方々と出会いました。そこには、日本語を教えたり交流したりする方達がたくさんいました。日本語を教えることだけではなく、日本の文化や習慣を教えてくださいました。時間をつくって相談相手になってくれ、私は会の皆様から、気持の面でたくさんのご恩恵を受けることができました。私にとって、この会は最高の場所でした。

私は昨年、「ライタイ」というタイ料理の店を開きました。料理にはあまり自信がありませんが、タイ本来の味を出すことに自信がありました。私の人生を最高にするには、料理をすることだと思ったからです。そして今まで支えてくれた方々の分まで全力で頑張りたいです。「ライタイ」のお店を富岡市国際交流協会のように人々の力になれるような場所にしたいと思っています。

#### ◆いろいろな応援をし続けていきたい

「日本語を学ぶ会」代表 須藤 千賀子

「日本語を学ぶ会」は言葉を学ぶだけでなく、コミュニケーションを深め、安心できる場所を作っていきたいと思って進めてきました。アジアからの実習生、外国語指導助手の方たちが参加しています。この方たちは数年ごとに入れ替わりますが、その間に熱心に言葉を学び交流を深めていきます。

さりさんは、レストランを開きたいので、日本語をもっと勉強したいという大きな夢を持ち、その目標に向かっていました。その夢をご自身の力とご家族の協力で、ついに実現しました。その熱意、行動力は周りを勇気づけてくれます。日本語の学習も本当に熱心に続けていました。私たちメンバーもいつも応援してきました。タイの人は「笑い」を大切にするそうです。今さりさんは、そのとおりに美味しいタイ料理を作り、笑顔を絶やさず明るいお話とともに迎えてくれます。外国からやってきて日本語を学ぶ人たちにとって、会の存在が何かの力になっているなら、この活動は続けていくことに意味があると私たちは改めて感じています。

## WELCOME

新規会員リスト(順不同・敬称略)

新井 直樹	一ノ宮	田嶋 大	富岡
磯田 哲也	下黒岩	富田 治俊	七日市
榎本 義法	七日市	中嶋 元子	下黒岩
黒澤 昇	富岡	萩原 文則	上高瀬
小林 和子	中高瀬	松浦 昌司	田島
篠原亜由美	七日市	渡邊 充征	甘楽町

### 近隣に在住する外国人に、生きた日本語をレクチャーする

### 日本語ボランティア募集中! 詳細はお問い合わせください。

外国人に日本語や日本文化を教えるボランティアをしませんか。  
活動日:木曜日午後7時~8時30分 場所:富岡市生涯学習センター  
1ヶ月に1回以上活動できる方で、協会の研修に参加できる方を募集します。

#### 会員募集

### 富岡市国際交流協会外国人のみなさんと 楽しく交流しましょう。

◆入会方法/所定の申込用紙に年会費を添えて事務局へ  
◆会費等/入会金なし 個人年会費 1,000円 団体年会費 5,000円 法人年会費 10,000円

詳しくは富岡市国際交流協会事務局へ ☎0274-62-1511(富岡市役所 内線1463)